

目 次

発刊のことば

発刊にあたって

例 言

はじめに 1

地形地質

第Ⅰ章 辰野町地域の地形地質概観 15

第1節 地質学的位置 15

第2節 地形の概観 17

第3節 地質の概観 19

第Ⅱ章 山地をつくる古い地層（中生代層） 22

第1節 地形地質の概要 22

1 古い地層がつくる地形 22

(1) 天竜川西部の山地地形 22

(2) 天竜川東部の山地地形 25

2 山地をつくる古い地層 25

第2節 西部山地 31

1 奈良井層 31

2 横川層 33

3 桑沢層 35

4 貫入岩類 36

第3節 東部山地 36

1 沢底層 36

目 次

2 高遠花崗岩	37
3 貫入岩類	38
第Ⅲ章 谷にたまつた新しい地層(新生代層)	39
第1節 小野盆地	39
1 地 形	39
(1) 河 川	40
(2) 扇状地と河岸段丘	40
2 地 質	41
(1) 塩嶺累層	42
(2) 小野泥炭層	43
(3) 扇状地堆積物	46
(4) はんらん原堆積物	46
(5) 断 層	46
(6) 地下水と地質構造	47
第2節 横川川や小横川川の谷	50
1 地 形	50
(1) 谷 地 形	51
(2) 河岸段丘	52
(3) 扇状地と崖錐	53
(4) 谷底平野	53
2 地 質	53
(1) 横川川層	54
(2) 扇状地堆積物と崖錐堆積物	55
(3) はんらん原堆積物	56
第3節 天竜川沿岸の平坦部	56
1 地 形	56
(1) 丘陵や台地	56
(2) 段 丘	57
(3) 扇 状 地	59
2 地 質	61

(1) 赤羽層	61
(2) 塩嶺累層	62
(3) 平出層	64
(4) 横川川層	65
(5) テフラ層	65
(6) 扇状地堆積物	69
(7) はんらん原堆積物	69
(8) 断層	70
第4節 東山丘陵部と大城山山塊	75
1 地形	75
2 地質	75
(1) 唐沢疊層	76
(2) 塩嶺累層	78
(3) はんらん原堆積物	80
第Ⅳ章 地形地質と生活	81
第1節 地震	81
第2節 地下資源	83
1 マンガン鉱	83
2 粘板岩	85
3 その他	86
(1) 軽石層	86
(2) 泥炭層	88
(3) テフラ層	88
(4) 安山岩溶岩	88
(5) 石灰岩	89
(6) 金銀鉱珪石	89
第3節 地形地質にかかる名勝や地名	89
1 いろいろな地形地質	89
(1) 「横川の蛇石」(国指定天然記念物)	89
(2) 横川渓谷	92
(3) その他	93

目 次

2 地形地質に由來した地名	93
(1) 地形や地質と地名	94
(2) 地名採訪の具体例	97

第V章 辰野町地域の大地の生いたち 102

第1節 土台となる地層の形成 102

1 寄せ集められた古い地層	102
2 大地に貫入したマグマ	103

第2節 伊那盆地の形成 105

1 伊那盆地の誕生と唐沢礫層	105
2 塩嶺火山群の活動	106
3 平出層の堆積	107
4 横川川層の堆積	107
5 河岸段丘の発達	109

氣 象

第I章 辰野町地域の気象概況 117

第II章 辰野の気象 121

第1節 気 温 121

1 年間平均気温	122
2 月別平均気温	122
3 気温の分布図	126
4 最高気温と最低気温	128
5 最高気温と最低気温の極値	130
6 スケート場の滑走記録	133
7 冬至前後の気温変化	135

第2節 風 136

1 地上の風系	137
---------------	-----

2 辰野町地域の風向傾向.....	138
3 中央高畠公園辰野観測所の風向・風速傾向	141
第3節 降 水	143
1 降 水 量	143
2 積 雪	147
3 上雪と下雪	148
第4節 日 照	151
第5節 雷.....	153
1 雷の発生	153
2 雷雲の移動経路	154
3 落雷と対策	155
第Ⅲ章 気象と生活.....	157
第1節 辰野町のサクラの開花状況	157
1 サクラの開花の観察にあたって	157
2 観察結果とその考察.....	159
(1) 年次別の傾向	159
(2) 辰野町内の地域別開花状況	162
(3) 辰野町のサクラ開花前線	164
第2節 辰野町地域の天気のことわざ	165
1 動物に関するもの	166
2 植物に関するもの	170
3 日常生活に関するもの.....	172
4 自然現象に関するもの.....	174
(1) 小野地区	174
(2) 川島地区	175
(3) 天竜川西岸地区	176
(4) 天竜川東岸地区	176
(5) そ の 他	177

目 次

第3節 辰野町地域における気象災害等年表 181

陸 水

第Ⅰ章 はじめに 191

第1節 陸水とは 191

第2節 調査研究にあたって 192

第Ⅱ章 河 川 194

第1節 概 況 194

第2節 天竜川の水質 196

1 諏訪湖の水質の概要 197

2 天竜川の水質の流程変化 199

(1) 水源から辰野町までの水質変化 199

(2) 辰野町地域での流程変化 200

(3) 経年変化と水質基準 203

第3節 町内の主な河川の水質 205

1 天竜川との比較 205

2 各河川の水質の特徴 209

第Ⅲ章 湧 水 212

第1節 町内の湧水分布 212

第2節 湧水の利用 214

1 湧水の分析 214

2 各地の湧水 216

(1) 小野盆地の湧水 216

(2) 横川谷の湧水 218

(3) 今村の徳本水 218

(4) 榆沢山麓と大城山麓の湧水 219

(5) 東山山麓の湧水	221
(6) 北の沢の湧水	224
第3節 鉱 泉 水	225
1 町内の鉱泉	225
2 鉱泉の泉質と変遷	225
(1) 横川鉱泉	225
(2) 小横川の鉱泉	226
(3) 山口・藤沢の共同風呂	229
第IV章 湖 沼	230
第1節 概 况	230
第2節 湖	233
1 たつの海	233
2 よこかわ湖	234
3 細洞の堤	235
4 上野の堤	236
第3節 た め 池	237
第V章 水とくらし	240
第1節 生 活 用 水	240
1 湧水の利用	240
2 流れ川の利用	242
3 用水の利用	242
4 井戸水の利用	244
5 上 水 道	245
6 共同浴場	247
第2節 農 業 用 水	248
第3節 工 業 用 水	250
1 工業用水の条件	250

目 次

2 各企業の現況	251
第4節 美しい川に	252
1 水質汚染の現状	252
2 親しめる川に	256

植 物

第Ⅰ章 辰野町の植物概要	267
--------------------	-----

第1節 植物分布の特徴	267
1 標高による植物分布の特徴	267
(1) 平 地	267
(2) 山 地	270
(3) 高 山	271
2 分布型からみた特徴	271

第2節 四季の植物景観	277
-------------------	-----

第Ⅱ章 各地の植物	283
-----------------	-----

第1節 高山の植物	283
1 坊主岳とハイマツ	283
(1) 経ヶ岳の植物	283
(2) 坊主岳のハイマツ	289
2 経ヶ岳と針葉樹林帶	293
(1) 大滝沢から山頂まで	294
(2) 山頂から仏谷までの植物	297

第2節 山地の植物	298
-----------------	-----

1 霧訪山のオキナグサ	298
(1) 尾根筋にみられる植物	299
(2) 霧訪山山頂のオキナグサ	300
2 小野のシダレグリ	302
(1) シダレグリに関する文献	303

(2) シダレグリの分布	307
(3) シダレグリのしたれ方	312
3 大城山と七藏寺	316
(1) 広葉樹林	316
(2) 山頂の草原	317
(3) 七藏寺の沢	317
4 横川渓谷	319
(1) 横川山の概観	319
(2) 三級の滝付近の植物	323
(3) ブナ林	326
(4) 「横川の蛇石」付近の植物	327
5 榆沢・桑沢山と小式部城山	330
(1) 榆沢山	330
(2) 桑沢山	332
(3) 小式部城山	334
第3節 平地の植物	338
1 霧訪山山麓と矢彦・小野神社社叢	338
(1) 霧訪山山麓	341
(2) 市街地 住宅地	342
(3) 「矢彦 小野神社社叢」(県指定天然記念物)	343
2 横川川流域と支流の谷	351
(1) 飯沼川流域と藤沢の湿地	352
(2) 横川川流域と山麓の植物	354
(3) 小横川川流域と山地性植物	360
3 天竜川西岸の台地	364
(1) 榆沢山麓の植物景観	364
(2) 北の沢や桑沢川の扇状地	368
4 天竜川東岸の台地	372
(1) 荒神山と平出周辺	373
(2) フクジュソウの里	377
(3) 沢入の湿地とモウセンゴケ	381
5 天竜川沿岸	383

第Ⅲ章 植物の変遷	387
第1節 植生の移り変わり	387
第2節 帰化植物	389
1 帰化植物の伝播	389
(1) 逸出帰化植物	389
(2) 自然帰化植物	393
(3) 帰化植物の特性	400
2 町内における分布例	401
(1) セイヨウタンボボ	401
(2) アレチウリ	403
第Ⅳ章 植物と生活	406
第1節 行事と遊びの植物	406
1 行 事	406
2 子どもの遊び	410
第2節 庭木・生け垣にみられる植物	413
1 庭木に使われる植物	413
2 生け垣に使われる植物	415
3 街路樹と並木	416
第3節 山菜と栽培植物	419
1 食用となる山野草	419
2 栽培植物	420
第4節 薬用植物及び有毒植物	422
1 薬草のおこり	422
2 薬草に対する関心	423
3 主な薬草	424
4 有毒植物	428
第5節 植物方言	430

第6節 植物名のついた地名	438
第7節 町内巨樹一覧	441
第V章 きのこ類	444
第1節 きのこの種類	444
1 主としてアカマツ林に生えるもの	444
2 主として広葉樹林に生えるもの	446
3 主としてカラマツ林に生えるもの	446
4 主として伐り株や枯れ木などに生えるもの	446
5 主として藪・庭・草地などに生えるもの	447
6 主として竹藪や笹地に生えるもの	447
7 主としておがくずやごみ捨て場などに生えるもの	447
第2節 きのこ名の方言	447
第3節 きのこと食生活	449
1 食用きのこ	450
2 食・毒の見分け	452
第4節 きのこの栽培	454
1 マツタケ山の造成と栽培の研究	454
2 ヒラタケとホンシメジ	456
3 シイタケ・ナメコ・エノキダケ	457
4 クリタケその他	457

動 物

はじめに	467
第I章 ほ乳類	469
第1節 高地針葉・広葉樹林帯のほ乳類	469
1 ツキノワグマ(クマ科)	469

目 次

2 ニホンイノシシ (イノシシ科)	471
3 ニホンカモシカ (ウシ科)	472
4 ニホンザル (オナガザル科)	476
5 ニホンリス (リス科)	478
6 ホンシュウジカ (シカ科)	479
7 ホンドテン (イタチ科)	480
8 ムササビ (リス科)	481
第2節 草原・里山の雑木林帯のほ乳類	482
1 アナグマ (イタチ科)	482
2 ノウサギ (ウサギ科)	483
3 ハクビシン (ジャコウネコ科)	486
4 ホンドキツネ (イヌ科)	487
5 ホンドタヌキ (イヌ科)	488
6 オオカミ (イヌ科)	489
第3節 人里地帯のほ乳類	490
1 ホンドイタチ (イタチ科)	490
2 ネズミ	491
3 モグラ	492
4 コウモリ	494
第4節 飼育動物	495
第Ⅱ章 鳥類	498
第1節 鳥類の調査法	498
1 環境区分	498
2 調査方法	499
第2節 環境別の鳥	501
1 市街地(町の中)の鳥	501
(1) 調査結果	501
(2) 市街地のおもな鳥	503

2 村落の鳥	504
(1) 調査結果	504
(2) 村落内のおもな鳥	507
3 水田地帯の鳥	511
(1) 調査結果	511
(2) 水田地帯のおもな鳥	512
4 河川の鳥	513
(1) 調査結果	513
(2) 河川のおもな鳥	517
5 森林の鳥	524
(1) 調査結果	524
(2) 森林のおもな鳥	525
6 亜高山の鳥	533
第3節 町内で確認された鳥	534
第Ⅲ章 魚類	540
第1節 魚類の環境	540
第2節 辰野町の魚類	543
1 天竜川の魚	543
(1) アユ	543
(2) コイ	547
(3) フナ	548
(4) ウグイ	549
(5) オイカワ	551
(6) ナマズ	552
(7) タモロコ	553
(8) タナゴ	553
(9) ヒガイ	555
(10) ワカサギ	555
(11) ウナギ	556
(12) ドジョウ	557
2 横川川と溪流の魚	558

目 次

(1) イ ワ ナ	558
(2) ア マ ゴ	559
(3) カ ジ カ	560
(4) ヨシノボリ	562
(5) ニジマス	562
第3節 漁法や漁具	562
(1) 辰野町地域で行われてきた漁法と漁具など	563
(2) 漁とりの話	564
第Ⅳ章 昆 虫 類	568
第1節 「辰野のホタル」	570
1 ホタルとその発生地	570
(1) ホタルの種類	570
(2) 発生地の条件	571
(3) 名所の現状	572
(4) 辰野町地域の発生地	572
2 ゲンジボタルの一生	573
(1) 卵	573
(2) 幼虫	574
(3) 蛹	575
(4) 成虫	575
3 ゲンジボタルの発生量の変化	576
4 発生地の変遷と保護対策	581
(1) 水質の改善	581
(2) 幼虫の放流	583
(3) 養殖池設置の試み	584
(4) 用水路改修	586
(5) 第2養殖池の設置	587
(6) ホタルの発生する用水路に改良	587
5 ゲンジボタルの生態と飼育	588
(1) 成虫の飼育と採卵	589
(2) 産卵とふ化	589

(3) 成虫の生存期間	591
(4) 幼虫の飼育と生態	591
(5) 幼虫の食性と摂取量	594
(6) カワニナの飼育	595
6 町内にすむホタル	597
(1) ヘイケボタル	597
(2) ヒメボタル	598
(3) クロマドボタル	600
(4) オバボタル	602
(5) ムネクリイロボタル	604
7 ホタルを守ってきた人々	605
第2節 辰野町のチョウ	612
1 辰野町地域のチョウの研究	612
2 辰野町地域のチョウ相の特色	614
(1) イチモンジセセリ	616
(2) ヒメギフチョウ	617
(3) キアゲハ	617
(4) ナミアゲハ	617
(5) クロアゲハ	618
(6) シジミチョウのなかま	618
(7) オオムラサキとゴマダラチョウ	621
3 辰野町産チョウ類目録	625
4 迷チョウ及び文献記録種・疑問種	629
(1) 迷チョウ	629
(2) 文献記録種	629
(3) 疑問種	629
第3節 他の昆虫	630
1 水生昆虫	630
(1) ザザムシ	630
(2) 生物学的水質判定	633
2 ガ類	635

目 次

3 甲虫類	638
4 セミ類	641
5 トンボ類	644
6 昆虫雑載	646
第V章 その他の動物	649
第1節 は虫類	649
1 辰野町地域に生息するヘビ	649
2 辰野町地域に生息するトカゲの主なもの	651
第2節 両生類	652
第3節 そ の 他	655
天然記念物一覧(国・県・町指定)	657
写真・表・図版索引	659

町誌編纂・刊行委員会関係名簿

刊行委員会規則

あとがき